

第46章 デリゲートをマルチキャストする



前章でも書いたように、デリゲートには複数のメソッドを登録することができます。これをデリゲートのマルチキャストといいます。ただし、マルチキャストできるのは 戻り値が void 型の時のみです。

マルチキャストする方法は簡単です。デリゲートのインスタンスに `+=` 演算子で別のデリゲートのインスタンスを加えます。`-=` 演算子で取り除くこともできます。

では、サンプルを見てみましょう。

```
// multicast01.cs

using System;

delegate void MD();

class multicast01
{
    void show1()
    {
        Console.WriteLine("show1です");
    }
    void show2()
    {
        Console.WriteLine("show2です");
    }
    void show3()
    {
        Console.WriteLine("show3です");
    }
    public static void Main()
    {
        multicast01 m = new multicast01();

        MD md1 = new MD(m.show1);
        MD md2 = new MD(m.show2);
        MD md3 = new MD(m.show3);

        MD md;
        md = md1;
        md += md2;
        md += md3;
        md();

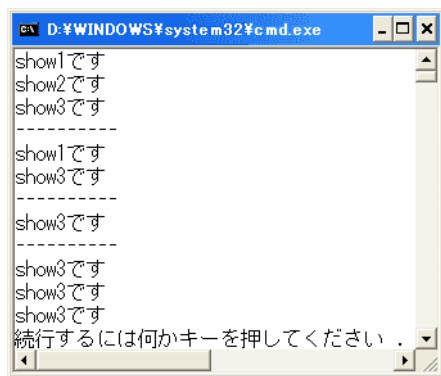
        Console.WriteLine("-----");
        md -= md2;
        md();

        Console.WriteLine("-----");
        md -= md1;
        md();

        Console.WriteLine("-----");
        md += md3;
        md += md3;
        md();
    }
}
```

サンプルからわかるように、メソッドを重複して登録することもできます。

実行結果は次のようになります。



[\[C# Index\]](#) [\[総合Index\]](#) [\[Previous Chapter\]](#) [\[Next Chapter\]](#)

Update 21/Sep/2006 By Y.Kumei

当ホーム・ページの一部または全部を無断で複写、複製、転載あるいはコンピュータ等のファイルに保存することを禁じます。